

令和元年第28回定例公安委員会会議録

開催日時 令和元年9月19日(木) 午前11時15分～午後2時45分

開催場所 警察本部

第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時

2 出席者

公安委員会 小谷委員長 衣笠委員 勝部委員

警察本部 伊貝警務部長 谷村首席監察官 長谷高生活安全部長
松岡刑事部長 柳清交通部長 牧田警備部長
竹森警察学校長 妹尾情報通信部長

(事務局等～中嶋公安委員会補佐室長、畔田広報官)

3 議題事項

警察職員等に対する援助要求(警備部)

警察本部

天皇陛下の御即位に伴う儀式等における警護警備の万全を期するため、東京都公安委員会から援助要求があり、警護技術の優れた職員を派遣する。派遣された職員は、警視庁のSP(警護員)等とともに要人の身辺の安全確保に当たる。

委員

事前に説明を受けている。重要な儀式等であるので、派遣に向けて、しっかりと準備を行い、任務を完遂していただきたい。

4 報告事項

○鳥取県警察インターンシップの実施(警務部)

○「鳥取県被害者支援フォーラム」の開催（警務部）

○郡家警察署耐震工事の実施（警務部）

（１）鳥取県警察インターンシップの実施（警務部）

警察本部

本年８月２８日から８月３０日の３日間、鳥取県警察インターンシップを開催し、１７名の参加があった。

実施時期については、県内の大学進学者のうち、約９割が県外の大学に進学している状況であり、採用者数を増加させるためには県外大学進学者を対象とした採用募集活動を行っていく必要がある。昨年度も、県外大学進学者が実家に帰省する８月下旬に開催した結果、参加者から「この時期であれば参加しやすい。」などの意見があったことから、今回も同時期とした。

実習内容については、１日目は、警察本部及び機動隊において、業務説明、警察本部施設見学、鑑識体験、警衛警護訓練体験等を行った。２日目は、警察学校及び機動隊において、白バイ訓練見学、搜索差押え体験、警察学校施設見学、模擬授業体験等を行った。３日目は、警察本部及び鳥取警察署において、サイバーセキュリティ対策等の説明、交番見学、若手警察職員との意見交換、職務質問体験等を行った。

参加者からは、「警察官という道を選ぶに当たっての不安は、女性が活躍する姿を見ること、話を聞くことで小さくなった。」「より警察官になりたいという気持ちが強くなった。」など、今後の受験に向けた意欲的な言葉が寄せられた。

来年度についても本年度と同時期に開催し、参加者数も、きめ細かな対応や参加者の移動手段等を考慮し、本年度と同数程度の人数が適当と認められる。実習内容は、参加者から好評を得た搜索差押え体験、職務質問体験等の体験型を中心としつつ、新たな取組を検討する。

委員

インターンシップの視察を行ったが、学生の真剣な様子が伝わってきた。短期間ではあるが、警察業務を幅広く体験でき、良い経験になったと思う。

委員

若手警察職員との意見交換では、若手警察職員が熱心に話をしていたことが印象的だった。学生も具体的な質問をするなど、本当に聞きたいことを聞いたり、実際に働く若手警察職員の姿を間近に見ることができ、良い内容だと感じた。

（２）「鳥取県被害者支援フォーラム」の開催（警務部）

警察本部

本年11月26日午後1時30分から、米子市福祉保健総合センターにおいて鳥取県被害者支援フォーラムが開催される。

これは、犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるよう社会全体が支援し、安全で安心して暮らせる社会の実現を目指すため、社会全体による被害者支援の必要性について県民の理解を深めることを目的とし、平成20年から毎年開催されている。主催は、公益社団法人とっとり被害者支援センターであり、共催は、鳥取県及び県警察である。

内容は、犯罪被害者支援活動に功労があった方に対する表彰及び感謝状授与のほか、犯罪被害者御遺族である加藤裕司氏の講演や警察音楽隊による演奏が予定されている。また、会場入口において、犯罪被害者自助グループ「なごみの会」による「いのちのパネル展」が同時開催される。

(3) 郡家警察署耐震工事の実施（警務部）

警察本部

鳥取県が平成7年度に実施した耐震診断及び平成29年度に実施した施設の現状における耐震診断により、耐震安全性に問題ありとされた郡家警察署について、災害時の活動拠点として施設の機能強化を目的に耐震改修を実施するとともに、施設の長寿命化を図るため、屋上防水等の工事を併せて施工する。

工事期間は、本年7月3日から令和2年3月13日の間であり、執務時間中に工事を実施することから、工事業者と、きめ細かな打ち合わせ等を実施し、調整済みである。なお、本工事の実施により、「鳥取県国土強靱化地域計画」の目標である警察庁舎（本部庁舎、警察署）の耐震化率100パーセントを達成する。

委員

必要な工事だと思うので、工事中の事故等がないよう安全面にも配慮し、進めていただきたい。

第2 その他の公安委員会活動

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、

当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 事前説明

- ・ 警察職員等の援助要求
- ・ 交通規制の議決（第2期）

4 報告事項

- ・ 犯罪被害者等早期援助団体の事業規定等の変更
- ・ 少年非行概況

5 決裁

- ・ 警察署協議会関係
- ・ 防犯登録費用の価格改定
- ・ 警察職員等の援助要求

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。